

◆ 研究所概要



組織名	地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター	
所在地	大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号	
職員数	177名 (非常勤・派遣 32名を含む)	

サイト(敷地), 建物	敷地面積	81,840㎡
	建築面積	17,101㎡
	延床面積	38,197㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (令和2年度実績)

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター(以下、和泉センターという。)は環境改善につながる活動を推進しています。和泉センターには特に大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を使用しており、それらの取扱いによっては、環境に対して影響を及ぼしうるものと認識しています。

INPUT

電力使用量	:	6,120	千 kWh
都市ガス使用量	:	223	千 m ³
水道使用量	:	15.4	千 m ³
紙使用量	:	704	千枚

OUTPUT

廃棄物排出量

事業系一般廃棄物	:	8.2	トン
産業廃棄物合計	:	15.1	トン
(内、特別管理産業廃棄物)	:	0.05	トン

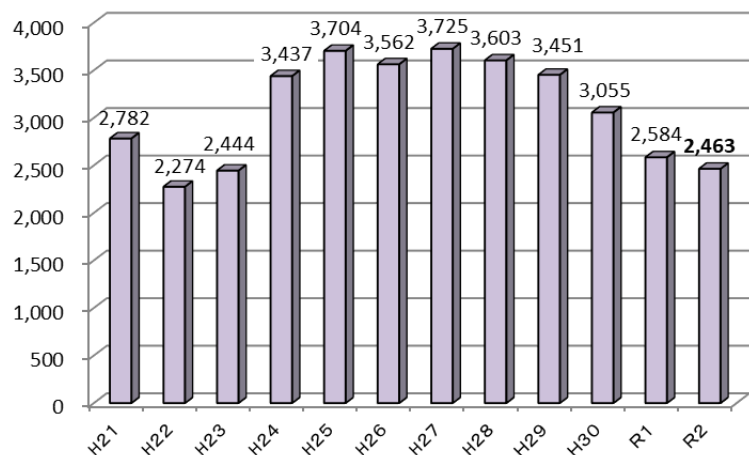
◆ 環境パフォーマンス

過去10年間の電力、都市ガス、水道の使用量をCO₂排出量に換算しました。

和泉センターでは平成22年度までは、ほぼ順調にCO₂排出量を減少させてきましたが、平成23~25年度は排出係数の上昇等により、前年度に比べ、増加しました。

令和2年度は、排出係数が減少したため前年度よりCO₂排出量を約120トン減少することができました。

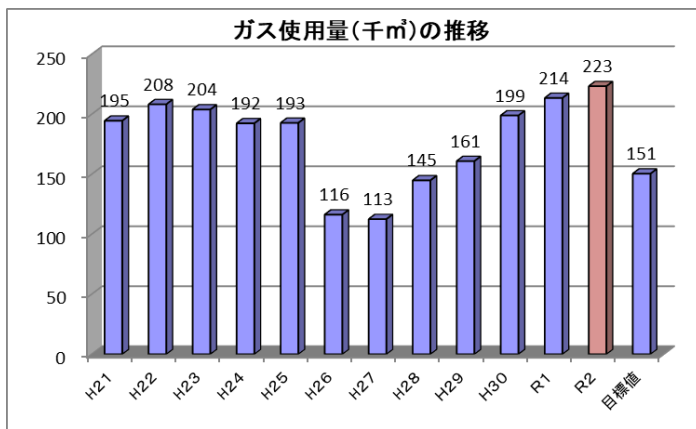
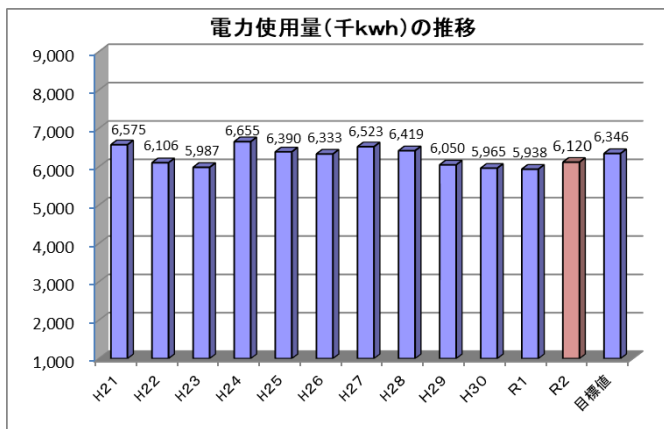
CO₂排出量(t)
電力・都市ガス・水道・使用量から換算



◆ 省エネルギーへの取組み

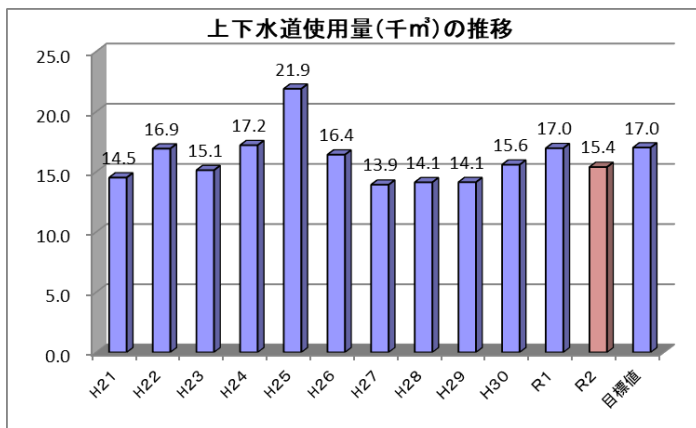
■ 電力・ガス使用量について

令和2年度の電力の使用量は、前年度より増加し、目標値（平成24年～平成27年の平均値から5カ年で2.5%の削減、6,346千kWh以下）を達成できませんでした。令和2年度のガス使用量も前年度より増加し、目標値（平成24年～平成27年の平均値から5カ年で2.5%の削減、151m³以下）を達成できませんでした。



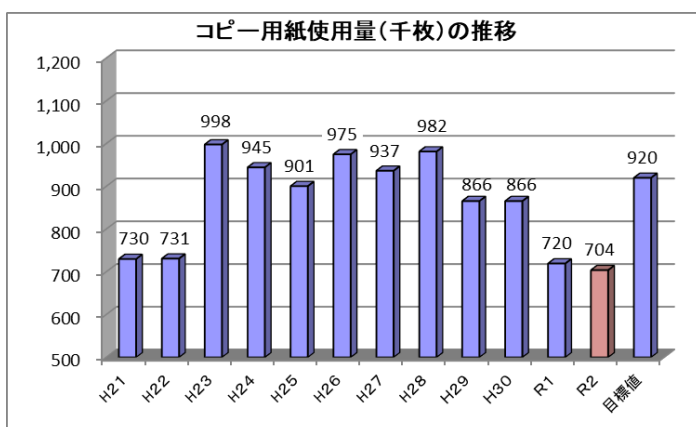
■ 水道使用量について

令和2年度の上下水道の使用量は、前年度より減少し、目標値（平成24年～平成27年の平均値から5カ年で2.5%の削減、17.0千m³以下）を達成できました。



■ コピー用紙使用量について

令和2年度のコピー用紙使用量は、前年度より減少し、目標値（平成24年～平成27年の平均値から5カ年で2.5%の削減、920千枚）を達成できました。



■ 産業廃棄物について

令和2年度の産業廃棄物は、前年度より減少し、目標を達成できました。

